

Belzona® による化学物質流出防止設備1,858m²のシーリング

顧客企業

アメリカ合衆国 アラバマ州北部の化学薬品工場

施工時期

2007年

施工対象

環境保護目的で不浸透性のシーリングを必要とする閉じ込め設備(防液堤)

問題と原因

コンクリート製の防液堤側面に発生したヒビ及びコーティングの不具合

使用製品

Belzona® 5811 (イマーショングレード)

Belzona® 5111 (セラミッククラディング)

Belzona® 4521 (マグマフレックスフルイド)

母材

コンクリート

工法と施工手順

BelzonaノウハウシステムリーフレットTCC-15 (改定版) に基づいた施工が行われました。まず剥離しかかったコーティングやエキスパンションジョイントの充填材を、高圧水噴射で取り除きました。次にジョイント部分をBelzona® 4521でシーリング。コーティングはBelzona® 5811を2層塗布した後、紫外線に強いBelzona® 5111で全面にトップコートを行いました。

施工関連情報

5年前にBelzonaによってパッチテストが行われ、その時点では良好な状態でした。しかしその後の経年によって、以前のエポキシコーティングの劣化とチョークキング(白亜化)がかなり進行していました。Belzona® 5111は、紫外線による劣化やチョークキングに対して大変優れた耐性を有しており、修復プロジェクト決定の際に数ある中からBelzonaの製品が選ばれました。

写真

1. 閉じ込め設備全体の様子
2. エクスパンションジョイント
3. Belzona® 5811の2層目を塗布する際の様子
4. 最終的にBelzona® 5111でコーティングすると共に施工完了



1.



2.



3.



4.